
名古屋工業大学卒業生連携室メールマガジン

<http://alum.nitech.ac.jp/>

卒業生連携室メールマガジンをお届けします。

このメールマガジンは、平成23年度以降の卒業生とメールマガジンの受信を

ご登録いただいた方々にお届けしています。

メールマガジンバックナンバーはこちら

<http://alum.nitech.ac.jp/backnumber/>

【目次】

1. ニュース・イベント
2. 学生活動
3. 研究関連情報・受賞
4. 公開講座
5. 名古屋工業会・学科同窓会
6. 奨学金等
7. リンク
8. 卒業生連携室から

1. ニュース・イベント

1) 新型コロナウイルスに関する本学の対応について

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2019/8147.html>

2) 「2021年度学位記授与式」及び「2022年度入学式」の開催方法について

<https://www.nitech.ac.jp/news/event/2021/9420.html>

3) 日独共同セミナーをオンラインで開催しました
(2022年3月1-2日)

<https://www.nitech.ac.jp/int/news/9468.html>

4) 【公開中】女子中高生進路支援「工学の扉を開こう」2022

<https://diversity.web.nitech.ac.jp/stemgirls.html>

5) 第4回材料科学フロンティア研究院国際シンポジウム
～材料科学における融合研究～

<https://www.nitech.ac.jp/event/2022/03/08.html#m009457>

6) 【3月18日】名古屋工業大学教育研究活動報告会の開催について

<https://www.nitech.ac.jp/news/event/2021/9432.html>

7) 第5回名工大音楽プロジェクトコンサート

<https://www.nitech.ac.jp/event/2022/03/19.html#m009409>

8) 中部経済産業局の「中部DX推進コミュニティ」に
参画します。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2021/9472.html>

9) ARTFUL CAMPUS - 御器所が丘にアートの風を -
【2022年4月スタート】

https://twitter.com/nitech_artful

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2021/9282.html>

2. 学生活動

各部およびサークル活動にご寄付頂ける場合には、名古屋工業
大学基金（各部またはサークル宛）にお願い致します。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/contribution/>

3. 研究関連情報・受賞

1) 高木 幸治 准教授の Bulletin of the Chemical Society of
Japan 誌に掲載された論文が、BCSJ 賞を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/honor/2022/>

<bulletin-of-the-chemical-society-of-japan-bcsj.html>

2) 種村 眞幸 教授が、令和3年度「秀でた利用成果」
優秀賞を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/honor/2022/3.html>

3) 辛 韻子 特任助教が、第60回セラミックス協会
基礎討論会アメリカセラミックス協会

Best Oral Presentation Award を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/honor/2022/>

<-membranes-mdpi-oral-presentation-award.html>

4)平田 晃正 教授が、第4回日本オープンイノベーション大賞を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/honor/2022/post-82.html>

5)電気・機械工学科の杉山 秀明さんが The 2022 Malaysia-Japan Workshop on Radio Technology Best Student Paper Award を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/9402.html>

6)工学専攻電気・機械工学系プログラムの鈴木 孝祐さんが日本機械学会 第32回バイオフロンティア講演会 Outstanding Student Presentation を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/9396.html>

7)工学専攻電気・機械工学系プログラムの磯村 聡史さんが第22回計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 SI2021 優秀講演賞を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/9378.html>

8)工学専攻電気・機械工学系プログラムの浅野 敬祐さんが2021年度無線通信システム研究会 初年度発表者コンペティション最優秀発表賞を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/9377.html>

9)工学専攻電気・機械工学系プログラムの貝田 拓臣さん、工学専攻創造工学プログラムの伊藤 愛さんが The 11th Asian-Pacific Conference on Biomechanics Outstanding Abstract Award を受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/9354.html>

10)小野研究室の論文が Chemistry - An Asian Journal 誌の Cover Feature に選ばれました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/9393.html>

11)田中由浩教授・湯川光特任助教の研究する触覚共有の技術が活用されています

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2021/9366.html>

12)カルシウムイオンを結合するロドプシンの発見
～海の細菌がカルシウムを感じる機構とセンサー応用への期待～

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2021/9462.html>

13)X線を使ったホログラフィー技術で鉛フリー圧電材料高性能化の鍵因子を特定 ～環境にやさしい電子デバイスの創生に大きく貢献～

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2021/9392.html>

14)教員・学生の受賞(活躍)

≪教員4件(2022.1.31-2022.2.21) 学生5件(2022.1.20-2022.2.16)≫

<http://www.nitech.ac.jp/honor/>

<http://www.nitech.ac.jp/campus/news/>

4.公開講座

一般市民対象の今年度開催予定の講座はございません。

<https://www.nitech.ac.jp/course/index.html>

1)2022年度公開講座

「技術士資格取得に向けて」

日程：2022年5月14日(土) 13:30～16:30

会場：名古屋工業大学講義室

講習料：1,860円

対象：技術者

内容：技術士とは、科学技術に関する知識と応用能力が認められた技術者の国家資格です。

技術士資格取得に向けたガイダンスとして、名古屋工業大学卒業生の技術士を講師に招き、技術士資格と技術士試験の概要、資格取得後の社会活動について紹介します。

4月に名古屋工業大学HPにて公開しますので、ご覧ください。

◇その他の実施予定

<http://www.nitech.ac.jp/course/>

◇申し込み方法等

<http://www.nitech.ac.jp/course/kouza/application.html>

5.名古屋工業会・学科同窓会

名古屋工業会 <http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

CE会 <http://civil.web.nitech.ac.jp/civil/alumni.html>

光鮫会 <http://koukokai.jp/home/>

巴会 <http://tomoe.web.nitech.ac.jp/>

電影会 <http://www.denei.jp/index.html>

双友会 <https://soyukai.wixsite.com/mysite>

緑会 <http://www.ach.nitech.ac.jp/~midori/index.html>

名晶会 <http://meishokai.mse.nitech.ac.jp/>

経友会 <https://keiyukai.web.nitech.ac.jp>

計測会 <http://www.keisokukai.org/>

6.奨学金等

1)【奨学金】2022年度公益財団法人ENEOS東燃ゼネラル研究奨励・奨学会の奨学生募集について

以下のとおり奨学生を募集するので、希望者は申請書類をダウンロードし、学生センター6番窓口で書類・データ(EXCEL)共に提出してください。

1 対象者

- ・申請時に本学に在学し、2022年4月時点で学部第一部3、4年次、または大学院博士前期課程の者
- ・学業優秀で経済的理由により修学が困難な者
- ・留学生の応募：可（ただし、日本語を話すことができ、卒業後も日本経済の発展に貢献することが明確である者）

2 種類：給与制（返還の必要のないもの）

3 奨学金内容

- ・支給額：月額40,000円
- ・支給期間：学部3年次から博士前期課程修了まで（最長4年間）

4 募集人数：2名

5 申請書類

- ・以下の財団ホームページから各自ダウンロードすること。

<https://www.eneos-tonengeneral-zaidan.or.jp/scholarship/>

- ・提出書類

1) 推薦書（様式1）※PCにて作成

- ・右上の「申請日、大学・大学院名、職名、氏名」欄は入力しないこと。

- ・「推薦理由」欄は指導教員またはクラス担当委員に inputs を依頼すること。

- ・推薦理由の記入依頼は、「推薦所見等作成依頼書」を利用して行うこと。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/zaidan-shinsei.html>

2) 奨学生申請書（様式2）※PCにて作成

- ・顔写真は、申請書貼付用（貼付せず裏面に指名を記入）とデータ貼付用の2種類用意すること（データはJPEG形式1MB以下のもの）

3) 住民票（直近3ヵ月以内で世帯全員分記載のもの。マイナンバー記載のないもの）

4) 成績証明書（本学指定様式、3月22日以降に発行できる最新のもの ※学部3年次編入生及び、博士前期課程1年次は「直前に在学していた学校のもの」）

5) 健康診断証明書（本学様式、2021年度のもの）

6) 「本人」、「父母」の2021年分(2021年1月～12月)の所得を証明する書類の『写し』（所得証明書類例：源泉徴収票、確定申告書等。マイナンバー記載のないもの）

6 書類提出場所：学生センター6番窓口

（土日祝日は除く、8:40～17:10）

- ・上記窓口へ提出すると共に、以下アドレスまで

1. 推薦書及び2. 奨学生申請書のデータを送信すること。

shogaku@adm.nitech.ac.jp

7 提出期限：2022年3月31日（木）まで

8 その他

- ・面接選考を5月上旬に東京で実施予定
- ・選考結果通知は6月初旬予定
- ・採用後、財団主催の奨学生懇談会等が年2回程度開催されるため、必ず参加すること。

2)【奨学金】2022年度キーエンス財団奨学生 がんばれ！日本の大学生応援給付金 募集について（在学生向け）

以下のとおり奨学生を募集するので、希望者は各自財団公式ホームページより直接申請して下さい。

1 対象者

- ・2022年4月1日時点で23歳以下の第一部の日本人学生であること（2022年4月入学の新1年次は除く）
- ・最短修業年限にて卒業の見込みがあり、勉学に励み、目標をもって取り組んでいる者
- ・過去に本給付を受給していない者
- ・本財団の奨学生の応募：不可
- ・他奨学金との併用：可

2 種類：給与制（返還の必要のないもの）

3 奨学金内容：支給額 30万円（1回）

4 募集人数：全体で1,000名程度

5 申請書類

以下の財団サイトから各自直接申し込みすること

（大学への書類等提出は不要）

<https://www.keyence-foundation.or.jp/scholarship02/>

6 応募期間

・予備選考 WEB登録：2022年3月7日（月）～4月22日
（金）午前10時

・本選考 書類提出：2022年4月28日（木）～5月12日（木）
（当日消印有効）

WEB登録：2022年4月28日（木）～5月12日
（木）午前10時

7 その他

・予備選考結果は4月28日（木）までにメールで通知予定、
最終選考結果は6月中旬までに通知予定

・採用された場合は学生センター6番窓口に出ること

3)【奨学金】2022年度公益財団法人フジシール財団の奨学生募集について

以下のとおり奨学生を募集するので、希望者は申請書類をダウンロードの上、学生センター6番窓口に出してください

1.対象者

1)2022年4月に「第一部3年次」または「博士前期課程1年次」である者

2)向学心に富み、学業優秀、かつ品行方正であり、チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者

3)パッケージに関連のある分野を専攻する学生
（化学・機械・電気電子・パッケージデザイン・リベラルアーツ・マーケティング等）

4)他奨学金との併給：不可（ただし、貸与型奨学金・大学の授業料免除制度・海外留学支援奨学金は併給可）

2.種類 給与制（返還の必要のないもの）

3.奨学金内容

1)支給額：学部生 月額5万円、大学院生 月額6万円

2)支給期間：2022年4月～最短修業年限まで
（各学年進級時、レポート提出による適正審査あり）

4.募集人数

1)第一部3年次：1名

2)博士前期課程1年次：1名

5.申請書類

以下のページから各自ダウンロードすること

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/zaidan-shinsei.html>

6.提出書類

1)奨学生申込書（指定用紙）

2)審査のためのレポート（A4用紙2枚まで）

レポートテーマ「既存商品のパッケージの改善提案」

または「あたらしいパッケージの提案」のうちいずれかを選択

3)推薦書（本学様式）

「推薦所見」欄は指導教員またはクラス担当委員に記入を依頼すること。教員への推薦所見の記入依頼は「推薦所見等依頼書」を利用して行うこと

4)成績証明書（本学様式）

学部3年次編入生及び他大学から進学の博士前期課程

1年次は直前に在学していた大学の証明書を提出すること

5)在学証明書（本学様式）

6)「父母」の2021年分（2021年1月～12月）の所得を証明する書類

所得証明書類例：給与明細、源泉徴収票、確定申告書等。
マイナンバー記載のないもの。

7.書類提出場所・提出時間

学生センター 6番窓口 土日祝日は除く、8:40～17:10

8.提出期限 2022年4月8日（金）まで

9.その他

奨学生に採用された場合は、財団の開催する研修会等及び、年4回程度のレポート・制作物を提出すること

4)【奨学金】公益財団法人吉田育英会<ドクター21>の奨学生募集について

以下のとおり奨学生を募集するので、希望者は財団公式サイトで申請書類をダウンロードし、財団に直接申し込んでください。

1 対象者

・2022年4月に博士前期課程2年次で、2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士後期課程（自然科学系分野）に進学を希望する者（他大学大学院博士後期課程への進学も可）

・2022年4月1日時点で30歳未満の日本人学生で、以下の財団が求める人材像に合致する者

1)学術研究のレベルが高い者

2)博士課程の目的を達成できる者

3)成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者

- 4) リーダーとしての資質を有する者
- 5) 世界水準の研究者を目指す者、国際的に活躍することを
目指す者
- 6) 豊かな個性があり、研究内容に独創性が感じられる者
- ・ 国・地方公共団体、大学独自の奨学金との併給可
(ただし、他の給付奨学金の年間支給額 100 万円以下に限る)
- ・ 日本学術振興会特別研究員の併給：不可
- ・ 民間財団の奨学金の併給：不可(給付・貸与とも)
- 2 種類：給与制(返還の必要のないもの)
- 3 奨学金内容
 - ・ 支給額：月額 20 万円
 - ・ 学校納付金：250 万円以内の実費
 - ・ 海外研究活動支援：100 万円以内の実費
 - ・ 支給期間：博士課程に入学した月から 3 年以内
- 4 募集人数：全体で 5 名程度
- 5 申請書類
 - ・ 申請書類は、以下の財団公式サイトから【願書(第 1 号
様式 H)・推薦書(第 2 号様式 H)】をダウンロードすること
(パソコンで作成のうえ自署欄に署名・押印すること)

5) 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した
学生の 2022 年度前期分授業料免除について

通常の授業料免除は前年の家計状況により判定しますが、
新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した場合
については、事由発生後の収入を基に算出します。

新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した
世帯の学生は、以下を確認し申請してください。

1. 対象者 以下のア又はイに該当する学生
- ア. 国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染
拡大による収入減少があった者等を支援対象として
実施する公的支援の受給証明書を提出できること。

公的支援の受給証明書は、日本学生支援機構給付奨学金の
HP を参照のこと。

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/coronavirus.html

イ. 事由発生後の生計維持者(父・母等、独立生計者は本人
及び配偶者)の所得が、前年度又は前々年度の所得と
比較し 1/2 以下となっていること。外国人留学生について
は、新型コロナウイルス感染症の影響により、本人及び
配偶者の収入が 1/2 以下となっていること。
(ただし、父母が日本国内に在住している場合は、父母を
生計維持者とみなします。)

2. 提出書類

2022 年度前期の大学制度の授業料免除申請書類一式に加え、
以下の提出書類を提出してください。

(1) 新型コロナウイルス感染症の影響を事由とした
家計急変の申告書

[https://www.nitech.ac.jp/campus/support/
0b992da53b55834cb9d25dae7605acbf28d1676a.xlsx](https://www.nitech.ac.jp/campus/support/0b992da53b55834cb9d25dae7605acbf28d1676a.xlsx)

(2) 公的支援の受給証明書

[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/
coronavirus.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/coronavirus.html) (参照)

(3) 給与以外の所得見込みに関する申立書(給与所得者以外)

[https://www.nitech.ac.jp/campus/support/mt_files/
a4d6d929f6076d1157304fa942a860ffa80ee1a4.doc](https://www.nitech.ac.jp/campus/support/mt_files/a4d6d929f6076d1157304fa942a860ffa80ee1a4.doc)

(4) 家計急変申告書(外国人留学生、大学院独立生計者は
(1) に替えて提出)

[https://www.nitech.ac.jp/campus/support/
fb4abb8953046f3009e30f6526ec78eae30a2638.docx](https://www.nitech.ac.jp/campus/support/fb4abb8953046f3009e30f6526ec78eae30a2638.docx)

(5) 前年度又は前々年度の所得を証明する書類
(源泉徴収票等)

(6) 事由発生後の所得を証明する書類(給与明細等、
直近 3 か月分)

3. 提出期限・提出方法

2022 年度前期の大学制度の授業料免除の申請時に
一緒に提出してください。

4. 注意事項

- ・ 申請要件を満たしていても、事由発生後の所得が本学の
授業料免除基準を満たしていない場合は、対象となりません。
- ・ 高等教育の修学支援新制度(以下、「新制度」という。)の
申請要件(在学採用、家計急変)を満たしている場合は、
必ず新制度に申請してください。

・新制度との併願申請、現新制度採用者（日本学生支援機構給付奨学生）の申請も可能です。

・高等教育の修学支援新制度に申請（採用）の学生については、申請による支援との差額が免除対象となります。

6) 【奨学金】公益財団法人吉田育英会<マスター21>の奨学生募集について

以下のとおり奨学生を募集するので、希望者は財団公式サイトで申請書類をダウンロードし、学生センター6番窓口へ提出してください。

1 対象者

・2022年4月に本学学部4年次に在籍し、2022年秋季または2023年春季に日本の大学院博士前期課程（自然科学系分野）に進学を希望する者（他大学大学院でも可）

・2022年4月1日時点で27歳未満の日本人学生
・学業成績が優秀で、大学院進学のための意識を明確に持つ者
・成果の社会還元への志とリーダーとしての資質を持ち、国際的に活躍することを目指す者

・国・地方公共団体（日本学生支援機構含む）大学独自の奨学金との併給可（ただし、他の給付奨学金の年間支給額100万円以下に限る）

・民間財団の奨学金の併給不可（給付・貸与とも）

2 種類：給与制（返済の必要が無いもの）

3 奨学金内容

・奨学金：「月額8万円」もしくは「学校納付金：250万円以内の実費」のいずれか

・海外研究活動支援：50万円以内の実費

・支給期間：博士前期課程に入学した月から2年以内

4 募集人数：1名

5 申請書類は下記財団公式サイトから【願書（第1号様式G）・推薦書（第2号様式G）】をダウンロードすること（パソコンで作成のうえ自署欄に署名・押印すること）

<http://www.ysf.or.jp/download/index.php>

・提出書類

1.奨学生願書（指定様式）

2.奨学生推薦書（指定様式）

3.成績証明書（本学様式）高専からの編入生は編入前の高専のものも必要

・推薦書の推薦理由欄は指導教員に依頼すること

・教員への推薦所見の記入依頼は、以下の「推薦所見等依頼書」を利用して行うこと

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/zaidan-shinsei.html>

6 書類提出場所：学生センター6番窓口 ※土日祝日は除く、8：40～17：10

7 提出期限：2022年4月22日（金）まで

8 その他

・書類選考結果（一次）7月上旬通知予定

・対面またはオンライン面接選考（二次）

2022年7月20日・21日実施予定

・採用者は奨学生証授与式・懇親会・新規採用者交流会（2023年3月下旬予定）に出席すること

7.リンク

・名古屋工業大学ホームページ <https://www.nitech.ac.jp/>

・名古屋工業大学 紹介動画

<https://www.nitech.ac.jp/intro/movie.html>

・名工大キャンパスフォト

<https://www.nitech.ac.jp/intro/photo/index.html>

・就職・キャリア・学生生活

<https://www.nitech.ac.jp/campus/index.html>

・キラリ卒業生（社会で活躍する名工大卒業生）

<https://www.nitech.ac.jp/activity/index.html>

・名古屋工業大学産学官金連携機構

<https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

8.卒業生連携室から

・学科同窓会会員名簿の管理について

卒業生連携室では、学科同窓会の協力を得て、卒業生名簿の大学管理への移行を進めています。

移管された緑会、電影会、CE会、計測会、経友会の会員の皆様は、住所変更等の情報を卒業生連携室にお知らせください。

なお、CE会の会員様は、CE会名簿修正フォーム

(https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce_edit_member_form)にて、ご自身で変更情報を入力することも可能です。

・大学訪問時のご案内等について

卒業生連携室では、卒業生の皆様が同窓会でキャンパスを訪問された際に、キャンパス案内等をお引き受けしております。

お気軽にお申し出ください。

・投稿募集について

卒業生連携室では、皆様からの投稿をお待ちしております。
近況報告等、記事の企画がございましたら、卒業生連携室へ
ご連絡ください。

また、本メルマガに関するご意見、ご感想もお待ちして
おります。

・名工大メールサービスにおける、Google ドライブのファイル
容量制限について

名工大メールアドレスご利用の方の容量制限(20GB)が
設定されました。

<https://www.cc.nitech.ac.jp/topics/223-google.html>

★登録情報の変更について

変更がございましたら、卒業生連携室へご連絡ください。

また、名工大メールアドレスをお持ちの方は、ご自身で
登録情報を変更することもできます。

登録情報変更・照会 →

<https://www.nitech.jp/nitechservice/lifelongmailstart.do>

★配信停止について

件名に「メールマガジン配信停止希望」と記載し、ご登録
されているメールアドレス(名工大メールアドレスなど)から、
卒業生連携室宛にメール送信ください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

国立大学法人名古屋工業大学卒業生連携室

Tel : 052-735-7563

E-mail : renkei@adm.nitech.ac.jp

Copyright 2022 Nagoya Institute of Technology